

## 編集後記

今回号の特別寄稿は、千葉大学名誉教授の森田耕次先生に鉄骨製作技術の変遷について執筆をお願いしました。当社には昭和 50 年頃より今日まで、森田研究室の卒業生が多数在籍しております。先生は技報をもとに、当時の製作手法や体験談を丹念に取材されました。その卒業生が当時の担当者として登場し、先生と担当者の回顧録を綴った内容となっています。社内でもあまり知られていない製作、作り込みに対する興味深い話を、先生が取材を通して引き出してくれました。

橋梁事業では、研究報告や工事報告に加えて、社内で開催した橋梁維持管理事業に関する座談会の内容を報告しています。このような技術者の資質向上に向けた取り組みも積極的に行っています。

海外事業では、この 1 年間のベトナムにおける活動（保全に関する技術セミナーの開催、第 1 回国際建設技術展示会「VIET CONSTECH」への参加）の内容を報告しています。海外事業への当社の取り組みだけでなく、ベトナムの最新事情もおわかりいただけたと思います。

環境事業では、ロシアでの風力発電を利用したスマートマイクログリッドシステムの導入可能性調査の概要について報告しています。当社の風力発電を用いたスマートグリッドシステムの導入可能性について一定の成果が得られたと考えています。

本誌により様々な情報を発信することにより、少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。

(吉村 鉄也、木曾収一郎)

---

### 駒井ハルテック技報 作成関係委員 (50 音順)

技術委員会 委員長：竹中 裕文  
副委員長：高瀬 和男  
委員：岡 修 落合 教道 木曾収一郎 小林 光博  
高橋 順一 (中村 武史) 細田 直久 三浦章三郎  
吉村 鉄也  
事務局：稲葉雄一郎  
編集WG WG 長：木曾収一郎  
幹事：直江 康司 細田 直久 吉村 鉄也  
委員：岡 修 落合 教道 小林 光博 橋 肇

---

### 駒井ハルテック技報 Vol.2 2012

発行：2012 年 10 月

発行所：株式会社駒井ハルテック

〒110-8547 東京都台東区上野一丁目 19 番 10 号

<http://www.komaihaltec.co.jp/>

印刷：株式会社シップス

〒270-2214 千葉県松戸市松飛台 404 番 1 号

<http://www.k-cips.co.jp/>

©株式会社駒井ハルテック (禁無断転載)